夕刊 いわき民報
発行所
平市田町63
いわき民報社
社長　野沢武蔵
編集部　電381
広告専用電1222

スポーツ用品

平運動具店
平市才槌小路電108

平市振興委員会は四部門

12月に全体会議 36名の人選決る

十月臨時市議会以来議長一任で人選が行われていた平市振興委員会委員（四部門、三十六名）の委員が決ったので、同委員会では十二月初め初の全体委員会議を開き、各部ごとに正副委員長の互選を行ったのち、部門別の活動方針を決める。

▼第一部（市勢振興、十五名）上坂昇、鈴木隆衛、坂本昌蔵、会川伊重、塩濱瑛、大泉信雄、坂本登、鈴木勇、佐藤友寿、金古政通、萩原義雄、四家健雄、強口唯七郎、赤賀李三郎、渡辺昇

▼第二部（教育文化、保健、七名）小野栄一、水竹伊之助、小松茂、福田長一郎、木村淳、花沢久一郎、中野二郎

▼第三部（産業振興、工場誘致、七名）小野善秋、町田亀治、石山一治、赤賀伝吉、鈴木政一、箱崎利勝、金子松男

▼第四部（運輸交通、上下水道、七名）片寄保、青島貞八、阿部長兵衛、塩庄造、諸橋正次、鈴木秋光、鈴木貢次郎

バス部門を常交に移管
八項目の企業転換
常磐労組スト突入

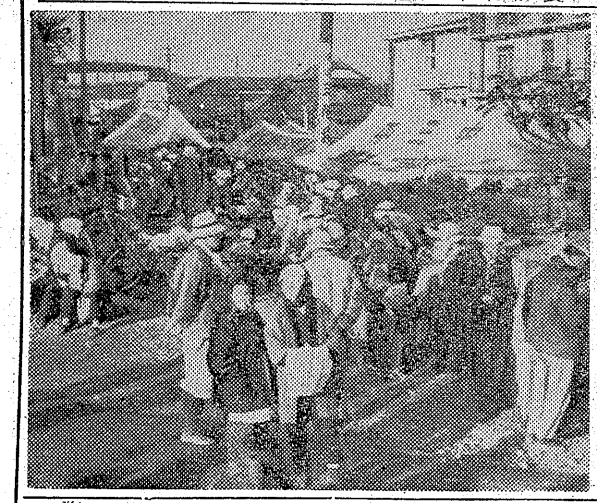
【昨報】常磐炭鉱労組はバス、トラックの廃止など八項目にわたる企業転換問題に会社側と交渉をつづけていたが、去る二十二日の運営協議会で決裂し、三十日午前六時の一番方から全山一斉に七十二時間ストを断行する強硬態度を決定した。これまでの経過を見ると内郷鉱の廃止に伴って会社側より❼バス部門を常磐交通に移管、トラック部門を石炭輸送会社に移籍❷三年生寄宿生の繰あげ職場配置❸組夫による磐崎鉱坑道掘進❹内郷鉱の揚炭変更❺湯本鉱の揚炭変更❻人車坑の変更❼内郷鉱々務課の廃止❽管理室の設置についての企業転換を示してきた組合側では八項目とも相互に関連があり独立して解決することはできないとして交渉を進めてきたが会社側はとくに❶バス、トラックの廃止❷希望転換として希望者を募ること❸多角経営に対する具体的方針を示すこと。の三つをあげ、二十七日会社側に文書で通告し、会社側で回答のない場合、ストに突入する態勢をかさらに強硬な手段に出るものと注目されている。各地の動きつぎの通り。

▼平市＝午後二時ごろ渡辺会長ら約百五十名が平職安に押しかけ、赤旗を樹て、団交を申入れたが、加藤平職安所長は代表十名となら話合おうということで二時半から同所会議室で交渉を行った。交渉開始とともに約三十名の組合員が入室したため、職安側では「約束が違うので交渉を中止する」と組合に通告し緊迫した状態を見せる一幕もあったが、二十五日間の就労を認め、二十四日のアプレを就労日とするよう要求したが、加藤所長は「県の予算は二十三日分しかないので、二十五日間の就労は認められないし、強制就労したからといって賃金を支払うわけにはゆかない」と強く突っぱね、午後四時四十分物別れとなった。また平市役所には約百名の組合員がつめかけたが、幹部が不在のため交渉できず、午後四時から伊藤助役と交渉したがラチがあかず、結局物別れとなった。

▼勿来市＝勿来自労協議会（会長中山春吉氏）では二十四日午後二時から組合員約百五十名が市役所と平職安植田出張所に押しかけ❶二十五日完全就労答認の件❷二十四日（一日分）の強制就労答認の件❸賃銀一率八十円値上げの件❹労務者の首切反対❺雇用対策の廃止反対など五項目を要求したが、いずれも容れられず物別れとなった。

さらに強制就労か
全日自労、交渉物別れ

【昨報】就労二十五日間獲得のため、二十四日約二千五百名が強制就労を行った全日自労石城地区協議会では同日午後から平職安、平市役所、勿来市役所などに約五百名が押しかけ、二十五日間就労を要求したがいずれも物別れとなり二十七、二十八日のアプレの日には



ワケにはゆかない」と強く突っぱね、午後四時四十分物別れとなった。また平市役所には約百名の組合員がつめかけたが、幹

【写真は平市役所前に押しかけた自労】

50名が模範表彰
植田の渡道農業労務者

平職安植田出張所のあっせんで今春勿来地区から北海道滝川西地方に農業季節労務者として出発した蛭田光男さん（三七）＝小川町＝ら五十名は期間一杯を働き二十八、三十日の二回にわたって元気に帰郷する。このうち大和田陽千さんら五十名の大半が北海道中央協議会長より模範労務者として表彰されている。

職安磐城分庁舎が近く移転
旧水産校に

平職安所磐城分庁舎（主任小松四郎氏）は今月中に磐城市宇蛭川新川間六二の小名浜公民館構内から同市築町県立小名浜水産高校跡の旧校舎に移転することになった。去る三十二年十月以来、小名浜公民館所有の建物（木造平家建て二十六・四平方㍍、八坪）を事務室に改装するほか二十六・四平方㍍（八坪）の公衆控室七百名に達する市内中高校の学卒求職業務はいままでどおり平職安所で取扱うことになるという。独立した新庁舎の建設に追られている実情である。

婦人学級まつり
常磐 洋裁、料理、生花など

常磐市給合文化祭の一行事としている日ごろの腕前を見せようというもので、会場一杯に製作品が展示された。二十三日は勤労感謝の祝日でもあり、会場は見物人で終日にぎわった。この日は婦人学級の人形走屋や、紙芝居のアトラクションがあり、ファッションショーが催されたりした。また磐本婦人会は売店を出し、売上げを婦人会の造成金とした。

【写真は常磐市の婦人学級まつり】

勿来黄色い旗の会一周年記念式
市貢献

勿来黄色い旗の会では発足一周年記念を迎えたので二十七日午前十時から植田信用金庫に百余名の有力者を招待し、記念式典後讃会を行う。講師は全国商店振興会社長金杉貢雄、中小企業庁指導官佐藤貞雄、東京都商工指導所示羽幸雄の各氏ら。

水産高建築費一部負担決る
磐城市協議会

磐城市議会の協議会は二十四日午後一時から開き、県立小名浜水産高校建築費の寄付金について協議した。本年度新築計画になっている本館の建築費千七百万円の五十％にあたる八百五十万円（市負担七百五十万円、期成同盟会百万円）の地元負担金について協議した結果、とりあえず着工費二百五十万円を市で負担することを了承。また残りについては、追って協議することになり、本館建築問題は明るい見通しがついた。

知事表彰伝達式
衛生モデル地区として県知事から表彰

【訂正】二十四日付一面中「平信用組合」とあるは「平信用金庫」のあやまりでした。

寸言

▼どの新聞をみても「ケンカ」の記事のない日がない。政治、労働、経済あらゆる面ともにである動脈硬化で弾力性を欠いた日本。

天気予報

（小名浜測候所発表）

【今晩】北東の風、くもりから晴
【明日】西風、晴時々くもり、一時しぐれる。
海上　今晩風波がある。明日は高い。

年末資金の
お申込は 早目にどうぞ!!
十一月一杯で締切ります
国民金融公庫平支所

秋深まる
室内玩具
各種
良ちゃん
平市平和通 電1092
茂木カメラ店 玩具部

重油燃焼用機器
オイルバーナー・ターボフロアー・ロータリーフロアー
コンプレッサー・ギャーポンプ・ストレーナー
株式会社 大東商会
東京都中央区銀座東一の九
電話東京五六（四九七三・四七六六・四六一三・一九〇三）

県税完納運動月間
自11月1日
至11月30日
未納の県税は今すぐ納めましょう
事業税2期分の納期は11月30日
納付の場所　最寄東邦銀行又は郵便局
福島県石城事務所
福島県石城事務所

店内パトロール係 募集
一、元警察官で恩給を持っている方。なるべく防犯の経験ある方が望ましい
一、募集人員二名、月給一万円。
一、通勤可能で年令六十五才まで
一、朝八時半より夕方六時半まで。週休、通勤費支給、慶休手当、退職金の制度あり。
履歴書持参、事務所へおいで下さい。
藤越
小名浜
平市

〝一段と進歩のあと〟

農水産二、八一〇点が出品

農業共進会

審査長　農博　佐藤健吉氏の講評

第六回県農業共進会の農水産出品物審査は県下から集った二千八百十点（普通作物二八三、果実二二〇、そ菜四三七、こんにゃく一八八、葉たばこ五〇〇、夏秋蚕繭六一七、パン類一五七、めん類五一、生活改善工夫展三五二、水産加工品一〇五）について行なわれたが、前回に比べ品質、体裁、工夫から見て一般に進歩のあとがみられた。表彰式は二十五日午後一時から平二中体育館で行なわれるが審査長審査員長農林省東北農業試験場長佐藤博吉農博に各部門ごとの審査評をきいてみた。

【主要作物】▼稲株＝不順天候の影響で心配されたが、予想以上の穂揃、稔実、熟色など何れも良好なものが多かったことは、肥培管理改善の結果と考えられる。総体、出品の品種は農林二号、セキミノリ等が多かったが本年は農林一〇号、農林二五号アキバエ、その他奨励品種の出品物が多く、品種作付計画上好ましい傾向だった。生産も良好で肥培管理が改善されたことがうかがわれるが、中には土壌不良が祟りにも多く多肥栽培に過ぐるもの、病害虫に冒されているもの等があり株の大きさにこだわり過ぎるものも見られたので、今後の出品は、稔実、穂揃、熟色、病害虫の被害の有物等に重点を置くことが大切だ。▼雑穀類＝いずれも品質調整共に良好であったことは、本県農業の基本をなす主要作物の代表にふさわしいものと認められる。中には乾燥調整が不十分なものや過度の調整を行ったため品種固有の色沢を損じたもの病害虫におかされたもの等若干認められた。今後管理上技術の改善が必要と思う。なお大豆、小豆で品種名の判然としないものがあったが、今後奨励品種の作付が望まれる。

【果樹】▼りんご＝ゴールデンデリシャスが最も多く、時期おくれながら入賞した出品物は何れも欠点の少ない良好なものだったが、ゴム病の発生したものが多く見受けられた。国光は比較的優秀なものが多く、特に上位入賞のものは外観品質共に良好だった。りんご全体を通じて病害虫の被害を受けたものは少なく、栽培技術の向上を示していたがサビ果のものが見受けられた。これは春の霜害と第一回ボルドー液撒布の短いもの等については十分寄せの時期と方法について研究が必要。▼梨＝出品数は多かったが、予想以上の出品で研究が必要。葉部に黒斑病、サビ病、ベト病の被害を受けたものが散見されたが薬剤撒布の徹底がのぞまれる。▼桃＝福島が大部分を占め出品は少数だが良品もあった。発んど大球で一部崩芽したものもあったが、崩芽抑制剤の効果的な使用方法と崩芽の遅い、品種の試作について研究も必要。▼柿＝蜂屋の出品が最も多く、次いで会津身不知だが出品物は概ね優良品だった。一般的に見られる欠点として所謂「えかき」が多く果面に発生していました。又果梗の切り方が悪く、長いものが目立ちましたが、生果ではもっと短く切る必要がある。

【そ菜】今年の秋作そ菜は、全般に台風の影響を可成り大きく受けたにもかかわらず二、三の種類を除いては多数の出品をみ、しかも優品の多かったことから栽培技術の向上の努力のあとが明瞭にみられました。▼白菜＝出品点数が多く総体的に品質も良好だった。時期の点からも優良位となったが、中型種でも結球の緊りの良いものがあった。病害は概して少なく、若干のベト病や白斑病の罹病株があった程度で薬剤撒布は大分徹底して行われているようだ。ただほう素欠乏のため品質を損じているものがあったので、今後特殊養分の欠乏に気をつけること。このほか調整不十分で外葉のついたものや、基部に泥のついたもの等もあった。▼甘藷＝少数だが総じて良好だった。▼ねぎ＝石城地方の特産そ菜であるにもかかわらず、出品は非常に少なかったのは種々の悪條件による苗不作、台風の影響等によると思う。残念だった。しかし出品されたものは優品だった。緊度（しまり）の良くないもの、軟白部分の短いもの等については多くの時期と方法について研究が必要。葉部に黒斑病、サビ病、ベト病の被害を受けたものが散見されたが薬剤撒布の徹底がのぞまれる。▼玉ねぎ＝藤徳中甲高が大部分を占め出品は少数だが良品もあった発んど大球で一部崩芽したものもあったが、崩芽抑制剤の効果的な使用方法と崩芽の遅い、品種の試作について研究も必要。▼大根＝長根種では練馬系高倉系等が多く出品され、点数も多く優品が可成りあった。短根種は晩丸（おくまる）が大部分だったが出品はやや少い。病害は僅少だが、ほう素やマグネシュームなど特殊養分の欠乏による品質の低下を見た。▼人参　ゴボー＝出来が少数であった割合には優品が多く、努力のあとがみられた。人参にはネマトーダの被害を受けたものがあり薬剤撒布、輪作等による有効な防除対策の実施が望まれる。▼里芋＝出品が少数の割合には優れた品が多い。子芋の足長のものは種芋植付の時に浅植えとし、土寄の時期回数等について研究の必要がある。▼馬鈴薯＝出品点数も非常に多く品質も良好で大きさ外観形状ともに申し分ないものが可成り沢山あり本県が適地であるということと栽培技術の向上を示している。萌芽したものが若干あったが、これ等はそれぞれ土寄、貯蔵方法について改善の要を認められる。▼山芋＝石城地方で栽培が盛んになりつつあるが、今後益々需要が増加するので技術の向上を望む。

【葉たばこ】出品葉たばこは本天葉の品質的改善を重点指導にある平市の出品物はわずか四点なのは意外だった。品目別では節類製品三〇、魚類乾燥製品三一、その他八点となっており生産高よりみても魚類乾燥品の多数出品を期待していたが時期がサンマ漁獲のため本県加工品の主体をなす圧搾煮干製造のため他製品の出品が少なかったものと思う。審査の概評としては前回須賀川市において出品された品物に比較して一段と進歩の跡が見受けられる。併しながら精細に審査すると未だ満点の点も見受けられる。主な点は調味加工で全国一の生産量を誇るみりんぼし製品についてはみりんぼしの不況時代を克服し、生産者各位のたゆまざる研究と努力の結果、最高の水準に達しているが、一部出品物に調味剤出しの不良なもの及び醗酵な油焼けが認められました節類製品では本年度は生産量も少なく出品も憂慮されていたが一部出品物に煮熟不充分カビ付不良なものが認められた。魚類乾燥品は熟煮圧搾不充分油焼けしたもの、虫害及び容器包装の不良なものが認められた。今後共技術の改善と優良な製品の一般化を目指し、今般出品されたと同一の製品を日常生産販売されるよう望みたい。

【蚕繭】初秋蚕繭五六点、晩秋蚕繭五五九点計六一七点で、いずれも繭質良好糸量豊富にしてその優劣を決し難く甚はしいものだった。審査は蚕期、蚕品種に区別し、繭形、斉整度（せいせいど）、色沢等各点に重点を置いたが、中には蚕器の不良による蚕着繭（ぞくちゃくけん）保温排出の不適による糸着色繭（せきちゃくけん）なども見受けられ、繭価格に響からず影響あるものと認められたので蚕蛾経営には今後上蔟の改良に意を注ぎたいと思う。現下の蚕糸業は極めて苦目すべき段階にあり経営の合理化は必須のものと考えられる。桑園の能率増進と相俟って飼育法の改善、特に上蔟の簡易飼育を実行すべきときにあるが、簡易飼育の「簡易」二字を誤認し、給桑量労力を徒らに節約することがあれば繭質は極めて不良になるので、その間の機微を把握し、適切な飼育を行い上繭の改良に注意して繭質の向上に努めるよう望みたい。

【めん類】前回に比較して技術の向上が顕著なものと認められる。原料小麦は何れも優秀品を使用しているので内限審査の優劣は認め難い程で、色相、光沢、形状が近似しており、優秀品が揃っていた。中には自家製粉と思われる原料を使用し、ボンの多いもの散見された。原料の配合並びに混合率程における操作の不充分なもの或は固練り（かたねり）のため独特の色沢が出ないもの等、若干評受けられた。審査は水分、硬弾度（こうだんど）膨脹度（ぼうちょうど）等に重点を置いた。

【水産加工品】浜会場にわたり、その出品点数を地区別にみると、磐城五九、平四、四倉二〇その他二二、計一〇五点で磐城市は県下一の水揚高を示している点よりみて当然のことと思われるなのは意外だった。品目別では節類製品三〇、魚類乾燥製品三一、その他八点となっており生産高よりみても魚類乾燥品の多数出品を期待していたが時期がサンマ漁獲のため本県加工品の主体をなす圧搾煮干製造のため他製品の出品が少なかったものと思う。審査の概評としては前回須賀川市において出品された品物に比較して一段と進歩の跡が見受けられる。併しながら精細に審査すると未だ満点の点も見受けられる。主な点は調味加工で全国一の生産量を誇るみりんぼし製品についてはみりんぼしの不況時代を克服し、生産者各位のたゆまざる研究と努力の結果、最高の水準に達しているが、一部出品物に調味剤出しの不良なもの及び醗酵な油焼けが認められました節類製品では本年度は生産量も少なく出品も憂慮されていたが一部出品物に煮熟不充分カビ付不良なものが認められた。魚類乾燥品は熟煮圧搾不充分油焼けしたもの、虫害及び容器包装の不良なものが認められた。今後共技術の改善と優良な製品の一般化を目指し、今般出品されたと同一の製品を日常生産販売されるよう望みたい。

【生活改善工夫】改良服九〇点、日常食品四七点、保存食一〇四点、家庭工作一二点、計二五二点であり、予想以上の出品で農家を明るいものにしようという意欲の現れがあった。出品は県内各方部の特色がそれぞれよく表われされよく工夫されていて、将来農家生活の面に普及活用されてほしいものが数多くあり、特に改良作業衣食品については生活改善グループ活動の着実な発展が感知される。

【パン】食パン八五点、コッペ七五点で品質は前回に比し全般的に進歩のあとが著しく感ぜられた。これは原料並びに設備の改善も関係するが、特に製パン技術の向上等各メーカーの努力によることが大きいことに原因するものと思う。従って審査も品質の差が僅少で採点に非常に苦しんだ。パンの火通りは一般に向上しているが未だ充分でないものも認められた外観審査として焼色（やきいろ）型の均整、皮の質、内相審査として、すだち、色相、触感、香味等に重点を置いた。

御多忙な年末をスムースに…
迅速でサービスの当院で
パーマ・御婚礼着付
平市南町五
（平鎌裏通り）
小泉美容院
経営者（旧姓）草野竹代
◇技術見習生求む

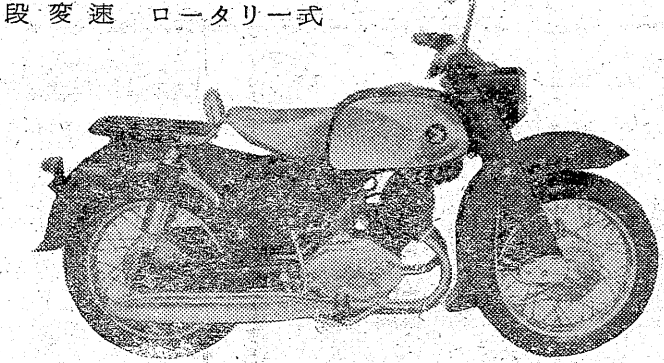
社員募集
◎新企画に依る販売法実施中
▽募集人員　二十名　▽有能セールスマン二十才～四十才・通勤可能者・意志強固熱意ある方・家庭婦人は特に優遇▽勤務地　平本店・小名浜支店▽業務内容　ミシン・毛糸編機・家庭電気品其の他の販売　★右希望者は十二月五日迄に履歴書送れ、面接日通知す
株式会社　石川ミシン商会
本店・平市三丁目（電一二三番）
支店・磐城市西町（電四六六番）

いつも変らぬ
神戸牛
配達迅速
神戸・鎌倉
特約店
肉のデパート
緑屋
本店　平市一丁目9
電53中央通
支店　平市中央通
電794

アキレスの運動靴　九高　TEL 648

外科
胃腸科
泌尿器科
性病科
真木医院
平市南町
（公会堂通）
電話二九五番

革軍手　200円
総革軍手　180円
シモン
（ダース以上1割引）
1綿軍手の十三倍以上強い
2鉱工業林漁業その他あらゆる作業用です。
3大、中あり石けんで洗えます
4鉄道技術研究所試験済の実用新案品です。
（場所は七丁目南、福島産業東サンソ工場とおきき下さい）
平熔材
平市正月町
電1912・1139

ホンダ　ベンリイ号　HM　最新型発売
高性能強馬力
125CC　2気筒
4サイクル　11.5馬力
4段変速　ロータリー式

県下代理店
平ホンダモーター
平市長橋町25　電2111
平ホンダモーター
浜名業所
小営
磐城市定西60　電1181

苦情の際は監督に

電話サービス座談会

常磐局で

常磐電話局の電話機は磁石式のハンドルを廻すという明治時代の古物、加入者の不便この上もないそこでサービスの点、改める点について加入者の意見をきくため加入者の職種からそれぞれを選んで座談会を湯本公民館で開いた。加入者側から北佐商工会議所専務理事、新滝旅館、とよむら食堂、池田菓店、湯本タクシー、マルエ洋品店、魚昭魚店、赤池医院ら、本社常磐支局、局側から吉野局長、長谷川施設課長、皆川運用主任、ほか係員が出席した。吉野局長から一年後に自動改式電話が実施される経過を説明したが、この間の電話サービスについては加入者の協力を得て改善してゆきたいとあいさつし皆川運用主任から局からの要望として

❶応答の遅い時の苦情について

❷番号を二度きくことについて

❸屋号、氏名でなく必ず番号で請求して下さい。

❹ベルが鳴ったらすぐ出て下さい。

❺不在の時は申し出て下さい。

❻市外通話の時刻について。

などを説明し、協力を求め座談に入った。座談会の主なる要点はつぎのようである。

◆店員学校で店員に電話のうけ方、かけ方を訓練したが、終った時にベルを鳴らすか

答　ほとんど鳴らさない。市外通話には特にない。

◆ちかごろ男の交換手がでるが

答　男子が四名いるが、まだ新しいのでサービスの点に不満がありましょう、ダンダン改善して行きたい。

◆二度呼出しについて

答　現在の交換台ではどうにもならない。台と台の接続の関係で二度呼び出すことになるのでご諒承願いたい。

◆間違って呼び出される場合が多いので在宅願いたい。

なお局側から交換手に苦情をいわれるが、それだけ能率を遅くする結果となるから、苦情の場合は必ず監督などの責任者を呼び出して言ってほしいとの要望があった。

【写真は座談会場】

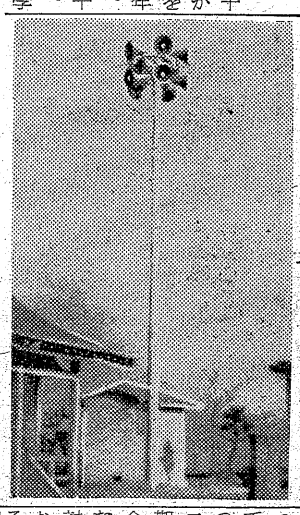
「六段」は12月から3分間

平のチャイム

○…平市役所では柔いメロディによって市民に時報を伝える高さ約十五尺のミュージックチャイムを工費七十五万円で物見ケ岡に建設中だったが、ようやく完成、二十一日から物静かな鐘の音が全市に流れわたってる

○…このチャイムの頂上には十のスピーカーが四方に向けられており、来月からは名曲「六段」が午前六時、正午、午後九時の三回約三分くらい放送されるので、市民からは今から平市名物として親しまれている。

【写真はミュージックチャイム】



一人死に一人重傷

常磐

アイクチで腹さされ

路上でけんかして一人が死に、一人が重傷を負うという事件が常磐市に突発した。被害者は常磐市長倉七二常磐炭鉱磐崎鉱機電係仕繰手佐藤和宏君(26)(常磐生協勤務、常磐市会議員佐藤榮氏長男)と、湯台堂三四七百馬さん長男大内昭一君(三)(常磐炭鉱磐崎鉱採炭夫)は友人六名と連れ合って二十四日午後八時ごろ笠井四番地内を通行中、前方から来た加害者の傾城一〇自動車運転手(二)が女をまじえた三人連れで来たのとさきのことから口論となった、ところが運転手(二)が所持していた知渡り十五㌢余のアイクチで佐藤、大内にきりつけ、そのまゝ逃走した。箱崎医院に佐藤君の傷は腹を刺され腸に達しており二十五日午前八時十分遂に死亡し、大内君は背部を刺され左肺に達する重傷である。加害者は上川町五月荘に潜伏中を廿四日午後十一時三十分ごろ常磐署員が逮捕し傷害致死の疑いで取調べている

【写真は刺されて死んだ佐藤和宏君】

ビールビンでなぐり重傷

磐城署は二十四日午後十時四十分ごろ宮城県桃生郡雄勝男第十八諏訪丸漁夫阿部善行(三)を傷害現行犯で捕えた。同時刻ごろ磐城市上町四二飲食店〃クロンボ〃(経営者西村正明氏)方で口論中、仲裁に入った同市事務所管内では平市保険課長阿部(三)に〃足をふんだ〃といんねんをつけ、ビールビンで伊藤さんの後頭部を殴り二十日間の傷を負わせたもの。

秀樹ちゃんはねられて重傷

二十四日午後五時ごろ平市田町四七地内市道で遊んでいた同市紺屋町四六旅館業関内一郎さん三男秀樹ちゃん(七ツ)は、平市尼子タクシー=木田親雄運転手(二)にはねられ肩などに三ヵ月の重傷を負った。

ジフテリア予防接種

平市では十一月一日から五日までジフテリア予防接種を行う。対象は生後半年から一カ年の赤ちゃんと来春小学校入学児。なお同接種は十五日から、一月十二日からの三回にわたって行う。

▼一日　草野公民館、第四小学校、第五小学校▼二日　高久支所、第六小学校、赤井小学校▼三日　夏井支所、豊間支所▼四日　公会堂▼五日　公会堂。

阿部、草野両氏が知事表彰

県民皆保険に功績

県では国保二十周年及び県民皆保険達成を記念して、二十九日午前十時から福島市教育会館で記念式典を行うことになったが、県石城連合会長餐に四名、感謝状四名、褒賞十二名の計二十二名が表彰される。

小川町直営診療所長草野二郎(三)、小川町直営診療所長草野二郎(三)の二氏が知事表彰を受けることに決まったほか、県国保連合会長餐に四名、感謝状四名、褒賞十二名の計二十二名が表彰される。◇知事表彰▼平市保険課長阿部隆幸=平市は昭和十九年四月から国保組合を作って約三万名が加入し、二十四年には市公営に移管、現在三万八千名の被保険者がおり、阿部さんは二十年に内木宗八医師とともに日本医療団平病院を樹立発足したが、二十四年県立病院となったがその後廃止されたため、平保健所へ入り、二十七年から平市保険課長として国保事業に力を注ぎ、その功績が認められたもの。▼小川町直営診療所長草野二郎=二十年九月東北帝大医学専門部を卒業後、日本医療団平病院につとめたが、二十三年六月現在の小川町直営診療所長となり現在では医師二名とともにオートバイ、ジープを備えて山間へき地住民の健康増進、指導診察に当っている。◇県国保連合会長表彰▼川前村々長新妻長太▼平市保険課山崎時市議会は二十五日午前九時開会

内郷臨時市議会、会期でもむ

ヘルスセンター増築などによる温泉利用特別会計追加更正予算一千二百五十万円を審議する内郷市臨時市議会は二十五日午前九時開会

古河好間27日から無期スト

長期操業計画協定斗争を中央で行っている古河好間労組(組合員約千八百名)では未だ解決のメドがつかないため、本部指令に基いて二十七日午前六時の一番方から無期ストを行うことにし、二十四日会社側に無期ストに入る旨通告した。なお磐炭労では警職法改正反対統一斗争として二十六日一番方から十三支部(四千二百名)が入る予定だった二十四時間ストは、同法が廃案となったため中止することになった。

各戸のカマド検査

あすから火災予防運動

秋の火災予防運動は二十六日から十二月二日までの一週間全国的に繰り広げられるが、平消防署では火災予防思想の向上をはるため、平保健所へ入り、二十七年から平市保険課長として国保事業に力を注ぎ、その功績が認められたもの。▼小川町直営診療所長草野二郎=二十年九月東北帝大医学専門部を卒業後、日本医療団平病院につとめたが、二十三年六月現在の小川町直営診療所長となり現在では医師二名とともにオートバイ、ジープを備えて山間へき地住民の健康増進、指導診察に当っている。◇県国保連合会長表彰▼川前村々長新妻長太▼平市保険課山崎

二万円の大穴

平競輪後節

石城組合主催平市十一月競輪後節は二十二日から三日間県営業共進会の一行事として行い、二十三日十レース(一―8)で二万一千七百九十円の大穴が出た。十一月の総売上は五千二百五十五万九千二百円で、前年同月の五千三百十五万四千八百円より少なかった。

永年、優良勤続で県本部長表彰

常磐署渡辺議巡査部長は二十年の永年勤続優良、伊藤行雄巡査部長正木幸子書記は優良勤務として二十三日県本部長から表彰された。

しょうこう熱

磐城市弁別二五会社員小玉昭三さん長男知二ちゃん(二)は二十四日しょうこう熱で隔離された。

磐城経済クラブで講演会

磐城市経済クラブ(会長浦田文二郎氏)主催の経済講演会は二十六日午後一時から磐城市商工会議所で開く。講師として東京商工指導部長原祐三氏を招き〝景気の好転はいつくるか〟について講演する。

小名第一婦人会でバザー

小名浜第一婦人会(会長渡木井しげさん)の秋季バザー展は三十日午後一時から小名浜公民館ホールで開く。

火消つぼ、取灰の処理方法など

平消防署付近で発煙筒を燃やす消火演習を行う。かまど検査は一般家庭の煙突、かまど、風呂場、ストーブ、火消つぼ、取灰の処理方法などを対象に三十日から十二月六日まで実施する。日程次の通り▼三十日長橋町、古研、紺屋町田町、一丁一三丁目▼十二月一日四、五丁目、新川町、立町、堤ノ内、南白銀町、正月町、禰宜町▼三日材木町、鍛冶町、南町、木槌小路、大町、十五丁目▼四日久保町、胡麻沢、八幡小路、北目町▼五日北白銀町、仲間町、月見町▼六日鎌田町、大工町、旧城跡、鉄道官舎

新装開店
美味しく
早くて安い
お食事は
さかえ食堂
大衆食堂
何時でもお食事の出来る店
平市駅前　電988

三菱ミシン
初回千円即納
二五回払
草野ミシン商会
平市南町29
TEL・960

会津清酒
やまとがわ
平・材木町
大喜多や
電1722

謹告
平宅地建物取引所
平市十連小路通切源色川材木店内電三六一

長厚院
葬送に際しては御多忙中にもかかわらず遠路の処御会葬下され且つ御丁寧なる御香料を賜わり御厚志の段有難く御礼申上げます
昭和三十三年十一月二十五日
平市四丁目
喪主　熱田清
友人総代　萩原義雄
外親戚一同

昭和三十三年十一月二十二日
喪主　横山公勇
妻　横山ハツ
親戚総代　横山徳男
友人総代　坂本直吉

父横山万蔵儀永々病気療養中のところ十一月二十二日午前九時四十分磐城共立病院において永眠致しました茲に生前の御交誼を深謝し謹んで御通知申上げます
追って葬儀は十一月二十六日午後一時自宅出棺、菩提院において告別式を相営みます
平市三丁目二五
喪主　横山公勇

日刊（除日曜）1カ月金100円一部五円　（第三種郵便物認可）　いわき民報　夕刊　昭和33年11月25日（火曜日）第3844号　（4）

安くなった暖房器具

加圧式石油ストーブ進出

家庭

師走の足音も間近く住みよい家庭、能率の上る仕事場にする暖房が取上げられる。人体に適当な温度は華氏六十五度から六十八度。同じ住居、事務室にしても❶気風の入りやすい木造家屋と近代ブロックや鉄筋コンクリート❷部屋そのものの広さ❸使用時間の長短で暖房器の選別も違って来ます。今年の暖房器具を調べてみた。

○…石炭、ガス、石油、電気の各暖房器具とも実質的には昨年より一割安。とくに燃物ストーブは二割以上も安くなっています。全国的な原木の不足からここ二、三年木炭が値上りを続けたのと、家庭電化、機械工業の波によって一般家庭や事業所の木炭による暖房は急激に減って来ました。

○…家庭暖房用は電気、石油、ガスの三者だったが、大都市と違い石城地方のガス供給力の乏しいとから、ガスによる暖房は次第に電気、石油に離されています。結局❶点滅が簡単❷清潔なうえ装飾にもなる❸経済的などの理由で電気、石油がセリ合の形ですが、家庭のオートメ電化から電気暖房が幅広い層に深く喰い込んでいます。燃料では石油の方が安いのですが臭気をいやがる人や火災を心配する人が少くないためでしょう。

○…電気暖房はすっかり家庭暖房の王座に座り、生産の追いつかなかった昨年同様、多種多様の新製品を追って飛ぶような売行きを示しています。ストーブ以外は三、四百㌦のものですから一時間当りの電気料は三、四円というところただ五百㌦以上になると十A契約として基本料金が二百二十円になることをしておく必要があります。

○…事務所や広い場所ではやはり石炭ストーブが圧倒的。これは一円、石炭二十五円、電気四円（三日八時間労働としても一日の石炭使用は三、四十㌔ですから二百円前後。もう煙突もあり、使い馴れもして普及されていますが、この事務所にことしから加圧式石油ストーブが進出し始めました。値段は石炭ストーブの三千円から二万円までに比べ、一万円から一万五千円の二種ですが、加圧装置により石炭ストーブに負けない火力を広く出し、十時間の石油消費が二升五合というから日二十円と安く、ガタガタ掃除したり補強したり、煙突をつけたりしなくてよいのが特徴。家庭用では掌頭だった電気暖房も事務室のような広いところでは炭火と同じ火力が届かないため今のところまだまだ利用されていません。

○…一時間当りの燃料費は石油四七、和矢長男）▼柳内孝一（古滝一一運吉四女）▼渥藤泰英（船引町九三、重平四男）▼阿部久治（立町九三、兼衛三女）

【死亡】▼永井雄一（七）＝胡摩沢二九、敏雄長男）▼熱田留（八）＝四丁目、カネヨ父）

◇磐城市◇

【出生】▼佐藤弘子（擂座の作七郎長女）▼遠藤ヨシ子（古滝一一豊二（名古屋市千種区古井ノ坂町）▼土井アサ子（九石九五、利喜蔵長男）▼堀内由男（日渡六〇、猪之助五男）▼高野ノリ（相馬郡鹿島町二七、正次女）▼馬上強（上関二、政三男）▼木場紀子（内郷市内町金坂四八、正平三女）▼稲吉利喜蔵長男）▼垣原ユミ子（トマト小牧市表町、定雄長女）▼久保木嘉蔵（三函一七五、英雄長男）▼堀籠文子（仙台市川内、金松二女）▼高沢久良（習志野市津田沼町）▼荒川カシ子（三函二六四、嘉代吉長女）▼堀内由男（日渡六〇、猪之助五男）▼高野ノリ（相馬郡鹿島町二七、正次女）▼馬上強（上関二、政三男）▼木場紀子（内郷市内町金坂四八、正平三女）▼稲吉豊二（名古屋市千種区古井ノ坂町）▼土井アサ子（九石九五、